

事務事業名		塩谷町「ささつな文学賞」開催事業			<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業		
総合計画	政策名	産業活性化に向けたまちづくり			所属課	産業振興課	担当
	施策名	地域特性をいかした観光の推進			課長名	和氣 剛	担当者名
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度～ 年度)					
事務事業の概要(事務事業の内容を記載)		<p>1 概要 総務省 地域力創造アドバイザーから、『わすれられない味 ～ わが町の絶品グルメ』として、エッセイによる「ささつな文学賞」(ささつなとは、ささえる・つながるの略称)創設の説明がありました。 この文学賞の創設に当たり、最終審査会を行う会場となる市町村について、名水百選の町村の中からと思案中であり、第1回大会の開催地として、東京都から交通の便が良い本町へ提案がありました。 なお、この文学賞の発表については、業務提携をする文藝春秋に、開催地の紹介と併せて掲載するとのことです。</p> <p>2 事業内容 ①秋のイベント(生涯学習フェスティバル・はーとらんど収穫祭等)の中で、審査会場をセッティングする。②審査員が宿泊する場所を手配する。③参加する名水百選の町村との懇親会場を設ける。 ※審査員の手配、予備審査、審査に関する物品準備等はアドバイザーが行います。</p> <p>3 概要事業費 5,600,000円 ※特別交付税措置あり(上限額として5,600,000円)</p>					

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等) ・最終審査会への参加	⇒	名称	単位
		ア:最終審査会への参加	回
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載) ・中学生	⇒	名称	単位
		ア:中学生(塩谷)	人
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載) ・塩谷町を想う心を育ててもらふ	⇒	名称	単位
		ア:出品されるエッセイの割合	%
		イ:	
		ウ:	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 回	1	1	1	1	1	1
		実績値 回						
イ		目標値 0						
		実績値 0						
対象指標	ア	目標値 人	260	260	255	260	255	260
		実績値 人						
イ		目標値 0						
		実績値 0						
成果指標	ア	目標値 %	100	80	85	90	95	90
		実績値 %						
イ		目標値 回						
		実績値 回						
ウ		目標値 0						
		実績値 0						

計画		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成32年度
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金 千円					
		県支出金 千円					
		地方債 千円					
		その他 千円	5,600				
		一般財源 千円		100	100	100	100
		事業費計 (A) 千円	5,600	100	100	100	100
人件費		正規職員従事人数 人					
		延べ業務時間 時間					
		人件費計 (B) 千円	0	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B) 千円	5,600	100	100	100	100	

実績		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成32年度
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金 千円					
		県支出金 千円					
		地方債 千円					
		その他 千円					
		一般財源 千円					
		事業費計 (A) 千円	0	0	0	0	0
人件費		正規職員従事人数 人					
		延べ業務時間 時間					
		人件費計 (B) 千円	0	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B) 千円	0	0	0	0	0	

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町のすばらしさを幅広く周知・提供することに町が関与することは妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	第1回大会の開催地として実施することに大きな意義がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	現段階では明確な算定根拠はないが、実施にあたっては、コスト低減を基本とし予算を組んでいく。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	全中学生を対象とするので公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 29 年 5 月 31 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業